



ピコピコカプセルをつくろう

【個人出展】

佐賀県鳥栖市立基里中学校 渡部 泰通

●どんな工作なの？

薬を飲むためのカプセルを使い、横になったり、立ち上がったたりしながら進む不思議な動きをするおもちゃをつくります。

●工作のしかたとコツ

【用意するもの】

プラスチック製の段ボール（A4 サイズ）、ラミネートフィルム（何もはさまずにラミネート加工したもの 3×15 cmを3枚）、隙間テープ、両面テープ、磁石、薬用カプセル（サイズ00号）、鉄球（直径7mm）

【工作・実験のしかた】

- (1)プラスチック製の段ボールの板に隙間テープを貼りつけ、さらに隙間テープとラミネートフィルムを両面テープで貼りつけます（図1）。
- (2)3段目の隙間テープの端に両面テープで磁石をつけます（図2）。
- (3)カプセルの中に鉄球を入れます（図3）。

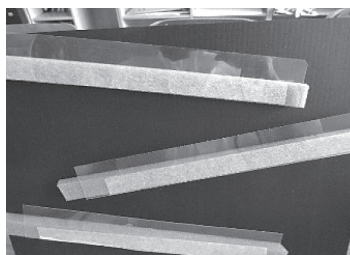


図1

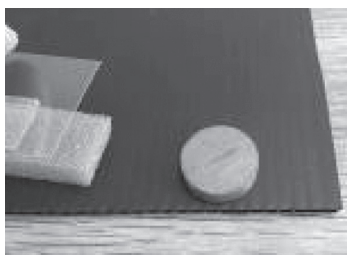


図2

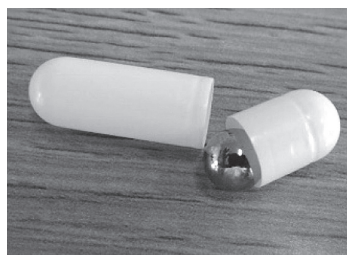


図3

- (4)板を立てて上からカプセルを落としてみましょう。中にある鉄球は重力によって転がっていくようにします。カプセルを手のひらの上で転がしてもおもしろい動きをします。
- (5)カプセルやコースに色や模様をつけて完成です（図4、図5）。
- (6)同じものを2つ作り、段ボールの穴に竹串などをさして、2つをつなぐとコースを長くすることもできます（図6）。



図4

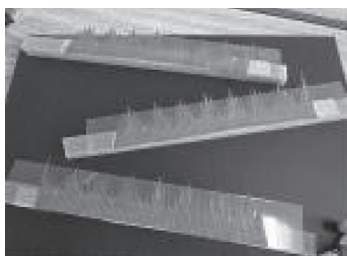


図5



図6

●気をつけよう

小さな部品を口に入れないように気をつけましょう。

●もっとくわしく知るために

たのしい授業編集委員会著「ものづくりハンドブック2」仮説社（2000）